

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

令和8年1月7日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	塩塚建設株式会社
所在地	〒800-0315 福岡県京都郡苅田町港町 11-3
代表者役職・氏名	代表取締役 塩塚 浩靖
担当者連絡先	電話：093-434-0531
	メール：info@shiozuka.com
ウェブサイトURL	https://www.shiozuka.com

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

<p>昭和49年の創業以来、港湾工事を中心とした社会インフラ整備事業を展開。旋回式起重機船を4隻（70t吊、310t吊、350t吊、共有船300t吊）所有しており、空港港湾、河川、漁港、水産関連事業など、あらゆる海上作業に対応している。浚渫、構造物据付、石材投入・均し、ブロック据付等々、長年培った経験をもとに環境に配慮しつつ新技術にも対応した施工に取り組んでいる。今後も人や環境に優しい会社を目指していく。</p>
--


















3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
□環境 ✓社会 ✓経済	働き方改革 従業員の週休2日及び未取得がちな有給休暇の取得推進を行う	週休2日及び有給休暇の8割取得 【現状】週休2日取得90%・有給取得45.6% 【目標】週休2日取得100%・有給取得70%
✓環境 ✓社会 □経済	地元への貢献（清掃活動） 平成29年から継続的に行っている清掃活動を2030年まで実施する。	【現状】2025年も2件の清掃活動に参加。 【目標】2030年まで実施する。
✓環境 ✓社会 □経済	「2050年カーボンニュートラル」の実現に向けて、IMO認証機関への切り替えの推進を行う。	【現状】1機 【目標】2機

(次項へ続く)

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	差別的言動や行動を毎年1回事業主にて面談を行った結果、差別はないと認識している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	従業員に対話しやすい環境を整え、ハラスメントに対する体制を整えている。(福岡県 子育て応援宣言・介護応援宣言 登録済)					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	各船舶責任者が、各社員の労働状況を把握し、できるだけ残業を行わないようにしている。								8.5 8.8									
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	現在作業船にて従事している外国人技能実習生の各国の習慣などを十分に理解することで、差別や人権侵害を起こさないようにしている。				4.4				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	安全衛生教育への積極的な参加や災害防止協議会設立の推進をしている。			3					8									
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	定期的個人面談にて、社員より意見の聞き取りを行っている。			3														
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	外国人技能実習生の採用に際し、新しい環境に対応できるよう住居設備を聞き取りの後整えている。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	CPDS講習時に行う教育訓練を積極的に参加するとともに、協力業者にも参加を促している。				4	5.5			8	9								
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	同一労働同一賃金等ガイドラインに沿った社内体制を構築、整備して実施している。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	年1回以上の定期健康診断を行っており、それに伴う付加健診として「がん検診」も行っている。(福岡県 がん検診推進企業・ふくおか健康づくり団体事業所・健康づくり優良事業所 登録済)			3					8									
環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進に取り組んでいる	古紙、段ボール、空き缶、ペットボトルの分別を積極的に行っている(ふくおかプラごみ削減協力店登録)										11.6	12.4 12.5		14.1				
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	弊社作業船「第二十八浩鉄号」は、IMO認証のエンジンと発電機を採用して環境負荷低減を追求している。							7.3					13					
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている																		
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	有害化学物質(シンナーやペンキ類等)は在庫量を常に把握している。			3.9			6.3				11.6	12.4						

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
15	【生物多様性】 ・ 自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	弊社作業船において、油流出事故発生時の対応マニュアルを配置し、事故発生時には最小限となるよう対策している						6.6									15		
16	【水の管理】 ・ 水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	生分解性オイル使用し、海の環境に配慮している。						6.4 6.6											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	ISO14001の取得済みで、維持している。			3.9			6	7				12	13.3	14	15			
18	【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している												12.6						
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる								7.2					13					
20	【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	弊社保管書類については、基本的には裏紙を使用してコピーしている。											12.2	13	14	15			
製品・サービス	21 【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	ISO9001の取得済みで、維持している。			3.9								12.4						
	22 【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	ISO9001の取得済みで、維持している。									9								
	23 【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる							6					12	13	14	15			
	24 【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	新技術情報提供システム(NETIS)や福岡新技術・新工法ライブラリーなどを活用し展開している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会貢献・地域貢献	25 【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	周辺道路清掃などを継続的に行っている。(福岡県さわやか道路美化促進事業 実施団体等 認定) AEDを設置し、その情報をインターネットや掲示物で周知させている。				4						9	11	12		14	15	17	
	26 【社会貢献活動】 ・ 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	現場単位での「赤い羽根共同募金」「献血活動」や海沿いのゴミ拾い活動などに定期的に参加している。				4						11			14	15		17	
	27 【地域資源】 ・ 地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	地域原産の資材を使用し、地元企業にて積極的に利用している。									8	9	11	12	13				

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
28	【内部管理体制】 ・SDGsの達成に向けた経営理念及び経営目標を社内でも共有している	企業理念を社内掲示し、周知徹底している。								8	9							17	
29	【法令遵守】 ・反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	ISOの審査の伴い、毎年2~3回程度法令の見直しを行い水平展開し全社員に周知徹底遵守している。															16		
30	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している																16		
31	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	各現場担当者が発注者並びに協力業者と適切に意見交換を行い、社員に情報共有している。															16	17	
32	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	ISO45001に伴うリスクアセスメントを再評価し、新しいリスクは危険予知報告書からピックアップして整備している。															16		
33	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	弊社の社会的責任は、事業場である海洋を維持し保持すること(海洋ごみやプラスチックごみの削減)に対応している。															16		
34	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	緊急時対応マニュアルを作成・立案し改善・継続している。									9		11		13		16		
35	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	積極的に人事採用を行い、新入社員にはマニュアルもとに、教育・育成を行っている。								8	9							17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- ・各カテゴリ毎に少なくとも1つ以上の項目に「具体的な取組」を記載して下さい。
- ・列の高さは適宜修正して頂いて構いませんが、取組がない事項であっても列を削除しないでください。(空欄で結構です。)
- ・今回の申請に合わせて、今後取り組む予定のものについても「具体的な取組」として記載頂くことが可能ですので、積極的に記載して下さい。
- ・なお、今後取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- ・取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- ・「主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目」はあくまでも標準的なゴールとターゲット番号を記載したものです。個別の取組に合わせて必要に応じて適宜変更して下さい。